

新幹線生地線の現状と課題



【現状と課題 1】 YKK AP 荻生製造所 ⇄ 黒部宇奈月温泉駅

- ① 危険個所（事故多発の若栗交差点）の通行
- ② 停留所（黒部インターフェース、中村）の利用客数が少ない
(資料 2 - 2)

【改善に向けた考え方 1】
ルートの変更
(上図の赤線)

【現状と課題 2】 生地駅 ⇄ 魚の駅 の朝・夕便

- ① 魚の駅の営業時間（9時～18時）外は観光客の乗車が見込めない
- ② 利用客数が少ない
(資料 2 - 2)

【改善に向けた考え方 2】
営業時間外の
発便 1 便（朝）
着便 2 便（夕）
の削減

【現状と課題 3】 昼間の利用客数

- ① 昼間の時間帯の利用客数が少ない
(資料 2 - 2)

【改善に向けた考え方 3】
利用状況に合せた運行
(2 台運行 ⇒ 1 台運行)

【改善に向けた考え方 4】
利用しやすい場所への
停留場位置の変更